

ねっとわあく

267
MARCH



CONTENTS

- | | |
|----------------------------------------|----------------------|
| ●公告 | ●部会等活動報告 |
| ・第69回通常総会開催公告2 | ・第3回医療部会6 |
| ・第69回通常総会理事候補者の被推薦の
申出に関する公告2 | ●県消団連等活動報告 |
| ●2020賀詞交歓会3 | ・第8回・9回幹事会6 |
| ●機関会議報告 | ●協同組合間等活動報告 |
| ・第5回理事会3 | ・協同組合職員交流会7 |
| ●台風19号災害報告4 | ●その他 |
| ●県生協連活動報告 | ・国際協力田米発送式8 |
| ・下期研修会5 | ●INFORMATION 8 |

長野県生活協同組合連合会 第69回通常総会の開催公告

定款（第46条 通常総会の招集、第49条 総会の招集手続き）及び総会運営規約に基づいて、機関誌の「会報ねっとわあく」誌上並びに事務所掲示、ホームページにおいて、第69回通常総会の開催を公告いたします。

公告

長野県生協連第69回通常総会

1. 総会日時 2020年6月4日（木）午後2時～4時
2. 開催場所 メルパルクNAGANO 白鳳の間
長野市鶴賀高畑752-8番地 TEL026-225-7800
3. 議案

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 2019年度のまとめ、決算書及び剰余金処分案承認の件 |
| 第2号議案 | 第14次中計方針決定の件 |
| 第3号議案 | 2020年度の活動方針及び予算決定の件 |
| 第4号議案 | 役員選任の件 |
| 第5号議案 | 役員報酬決定の件 |
| 第6号議案 | 役員選任規約変更の件 |

以上、第69回通常総会の開催を公告します。

2020年3月2日

長野県生活協同組合連合会

会長理事 上田 均

長野県生活協同組合連合会 第69回通常総会 理事候補者の被推薦の申出に関する公告

長野県生協連第69回通常総会における役員改選に伴う理事候補者の被推薦の申出について、定款第18条（役員定数）、定款第19条（役員選任）及び役員選任規約第6条（役員候補者の推薦申出）に基づき、以下の通り公告いたします。

公告

1. 理事会が決定した選任区分別の理事・監事定数（役員選任規約第2条及び同第3条）
 - ・理事定数 13名（全体枠 2名、会員枠 11名）
 - ・監事定数 2名（全体枠 2名）
2. 会員枠区分理事候補者の被推薦申出の受付方法及び申出期限、届出先

(1) 受付方法

県生協連事務局から会員枠区分理事候補者の被推薦申出用紙の交付を受け、必要事項を記入の上、県生協連事務局に提出願います。

なお、被推薦の申出は会員の役員で当該会員の推薦を得た者に限られます。

(2) 申出期限 2020年3月2日（月）～3月9日（月）

(3) 届出先 県生協連事務局 中谷まで

〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川668番地
生活協同組合コープながの本部内
TEL 026-261-1380 FAX 026-261-1381

以上、理事候補者の被推薦の申出に関する公告をいたします。

2020年3月2日

長野県生活協同組合連合会

会長理事 上田 均

2020賀詞交歓会を開催しました

日時：1月24日（金）17時00分～19時00分

場所：ホテルメトロポリタン長野 3階浅間の間（長野市）

出席：80名（県行政、県議会議員、協同組合、友誼団体、報道各社、長野県虹の会、会員生協の役職員他）

上田均会長理事の主催者挨拶の後、ご来賓の小岩正貴長野県副知事、荒井武志長野県議会副議長、武重正史長野県農業協同組合中央専務理事よりご挨拶をいただきました。続いて、副知事、国会議員、長野県労福協、長野県消団連、日本生協連、JA長野中央会、労働界、関係団体などの皆様による鏡開きを行い、長野県虹の会の大谷昌史会長（信越明星株式会社代表取締役社長）には乾杯のご発声をいただき、歓談に入りました。歓談の中では県生協連への励ましや温かいご支援、期待の声をかけていただき交流を深めることができました。懇談の中では多くのご来賓の皆様やお取引先様、会員生協間でも大いに交流と親睦を深めることができました。また、多くの国会議員の皆様にもご参加いただくことができました。結びには、倉田竜彦顧問の中締めが続いて、太田栄一県生協連理事が閉会挨拶を行い、盛会のうちにお開きとなりました。



小岩正貴副知事

【ご出席いただきました国会議員・秘書】

務台俊介衆議院議員／羽田雄一郎参議院議員

武田良介参議院議員／井出庸生衆議院議員秘書竹内充様

太田昌孝衆議院議員秘書藤田正純様

杉尾秀哉参議院議員秘書新海泳大様

【ご出席いただきました長野県議会議員】

荒井武志様（県議会副議長・改革・創造みらい）

高島陽子様（改革・創造みらい 副代表）

諏訪光昭様（県民クラブ・公明 会長）

高村京子様（日本共産党県議団 副団長）



荒井武志県議会副議長



武重正史
JA長野中央会専務理事

機関会議報告

第5回理事会を開催しました

日時：2月17日（月）10時30分～11時45分

場所：ホテルメトロポリタン長野（長野市）

出席：11名（理事10名・監事1名）

内容：以下の案件について審議を行い、承認しました。

1. 第14次（2020～2022）中期方針（1次案）
2. 2020年度年間日程（1次案）
3. 第69回通常総会の開催に関する件（再提案）
4. 第69回通常総会で選任する役員の選任区分ごとの定数決定の件（再提案）



台風19号災害状況

台風19号による被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。被害に遭われた方々へは、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。また、多くの皆様や団体からの支援をいただき、深く感謝申し上げます。復旧活動等の取り組みにあたりましては、長野県生協連としてもできる限りの支援・協力を行ってまいります。



◆長野県被害状況（2020年1月27日10時現在）

被災世帯数は合計で9,269世帯

被災した方々の住宅の確保状況・・・公営住宅220戸、応急仮設（借上げ仮設・建設仮設）670戸

※まだ被災した家屋の2階での生活を余儀なくされている方も多くいらっしゃいます。

○長野県の被害額（2020年1月23日9時現在） 271,488百万円

◆長野県内生協の被害復旧状況

○生活協同組合コープながの（県生協連）・・・被災した1階フロア改修工事完了。

2月24日から事務所再開

○長野医療生活協同組合・・・被災した老健ふるさとの改修は完了。現在は通常運営

○長野県高齢者生活協同組合・・・被災した2ヶ所の指定管理事業所はまだ復旧しておらず、ボイラーが被災したかがやき東北はサロン活動や各種講座の会場として運営しています。水没したかがやき豊野は、施設の改修待ちの状況です。

◆被災地でのボランティアの活動は全県で7万人を超える参加をいただき感謝申し上げます。

災害ボランティアセンター活動は、事前登録制で登録ボランティアによる土曜と日曜の週末型の運営に移行。



写真洗浄活動

◆各地で新たなボランティアや支援が始まっています

◇写真洗浄活動（長野市）・・・思い出が詰まった写真を洗浄ボランティア

◇被災者を支える取り組み

○「ぬくぬく亭」（豊野）・・・常設の居場所や物資支援や学習支援の拠点として運営

○「HEARTY DECO（ハーティーデコ）」（三才）・・・物資支援&支援拠点

○「松代復興応援実行委員会」・・・被災者訪問、ちゃかぼか松代、まちの保健室、あったか通信の発行など地域の住民自治協議会や支援者で活動

○長野市長沼地域・・・被災した地元の方々から、それぞれの地区（穂保区、津野区、赤沼区）での住民自身によるサロン活動の動きが始まっています。



「ぬくぬく亭」学習支援の様子

下期研修会を開催しました

日時：1月24日（金）13時30分～16時00分

場所：ホテルメトロポリタン長野 2階梓の間（長野市）

出席：50名

最初の講演は、福島大学農学群食農学類（経済学系）の小山良太教授より「福島の復興のために何が必要なのか」と題して、お話いただきました。ご講演では、最初にサマンサタバサジャパンと共同で取り組んでいる事業について紹介があり、これからの農業再建や農業復興を考える時に「若い世代とどうつながっていくのか」が大きなキーワードになると話されました。また風評被害という言葉は間違っている。消費者にデータや現状がきちんと伝わっていないことが原因であり、風評が原因ではないと。また、一般の評価として農業生産物の販売価格が上昇していることを見て、復興が進んでいるとの評価は誤りで、全体市況の推移の中で福島県産品の価格を比較して評価するとずっと震災以降平均価格よりも高かった価格が、低くなっているのが現状です。野菜や果樹の価格は戻りつつあるが、畜産と米は流通業界の構造的な問題があると分析できる。地産地消ふくしまネットの活動を紹介され、地産地消の意義や、今後の消費者とのつながりや協同組合間連携に期待が大きいと話されました。

続いて、信州大学人文学部（認知心理学）の菊池聡教授より「人はなぜ怪しい情報を『信じてしまう』のか？」～詐欺・悪質商法・ニセ科学からのクリティカルシンキング入門～と題してお話いただきました。信州大学地域防災減災センター長もお務めで、各地での特殊詐欺被害防止の講演会でも多数ご講演をいらっしゃいます。人はだまされる方が自然であり、ボケているから騙されるのではなく、賢いから騙されるのだと、無意識のうちに事実を歪めて認知する仕組み＝認知バイアスが人間の脳には組み込まれているということ、いくつかのクイズや画像で解説いただきました。参加者は全員、驚きました。菊池先生はそういう認知バイアスをダメな物と考えるのではなく、生活していく中では必要で大切なものだと話されました。同時に必要なのは自分がそうしたバイアスのかかった認知を働かせていることについて知り、制御していく志向性を持つことが大事なのだ。自分自身を深く知り、いつも内省的で熟考的な考え方を持つように意識していくことが大切だと感じた講演でした。様々な事例や映像もあり、驚きと納得の講演となりました。



小山良太教授（福島大学）



菊池聡教授（信州大学）



第3回医療部会を開催しました

日時：1月10日（金）13時00分～15時00分

場所：東信医療生協本部2階会議室（上田市）

出席：4名（長野医療生協、東信医療生協、上伊那医療生協、県生協連）

内容：谷口部会長が挨拶し、議事を進行しました

1. 事務局が以下の報告を行い、確認しました
 - ① 2019年第2回部会報告
 - ② 医療部会県外視察の報告
 - ③ 信州まるごと健康チャレンジ2019の報告
 - ④ 介護福祉部会の研修報告
2. 事務局が以下の提案を行い、確認しました
 - ・2019年度まとめと2020年度の活動計画について
3. 各生協の活動状況などを交流しました。

県消団連等活動報告

幹事会を開催しました

■第8回

日時：1月20日（月）10時30分～11時30分

場所：長野県婦人会館 会議室（長野市）

出席：11名（幹事9名・監事1名・事務局1名）

内容：議事進行は鶴飼会長が行いました。

1. 2019年度市町村消費者行政担当者と消費者団体・消費生活サポーターとの懇談会のまとめ
2. 第49回消費者大会のまとめ
3. 長野県分野調整事業協議会委員の再任について

■第9回

日時：2月10日（月）10時00分～12時00分

場所：長野県婦人会館 会議室（長野市）

出席：11名（幹事9名・監事1名・事務局1名）

学習会出席は県行政及び消費生活センターより2名

内容：幹事会に先立ち、10時より北海道生活協同組合連合会の川原敬伸事務局長をお招きして、LPガス問題について関する学習会を行いました。LPガスを利用する賃貸アパートなどの居住者が不透明な料金を払わされているケースなどLPガスをめぐる問題・課題についてお聞きしました。

次に、鶴飼会長が議長を務め、議事を進行しました。

1. 事務局が以下の事項を提案し、すべて承認されました
 - (1) 2019年度まとめと2020年度活動計画（1次）
 - (2) 令和2年度長野県食品衛生監視指導計画（案）に対する意見



協同組合職員交流集会を開催しました

1月21日（火）13時30分よりJ A長野県ビル12階A会議室（長野市）において、協同組合職員交流集会～協同組合の強みと弱みを考える～が開催されました。各構成団体より40人、事務局を含め54人が参加しました。

冒頭、司会のJ A長野中央会の福島修監理役が進行し、J A長野中央会の清水勝彦常務理事が両宮勇会長に代わって主催者挨拶を行いました。

はじめに日本協同組合連携機構の副主任研究員の阿高あや氏が、【協同組合とSDGs】と題して基調講演を行いました。冒頭、長野県の協同組合連絡会が日本で一番長い歴史があることと、その活動への期待を話されました。講演の中で、J Aを知っている人は95%いるが、社会的課題に積極的な組織としての協同組合の認知は5.8%で最下位。SDGsに対するJ Aの認知も決して高くない。協同組合の広報の在り方は間違っていないか？オピニオンリーダーや若い世代に届いているか？など投げかけがあり、SDGsにつながる歴史的系譜の説明を聞き、協同組合がSDGsの推進で大きな期待が寄せられている事などお話いただきました。

午後のグループワークでも、阿高あや副主任研究員がファシリテーターをしていただき、グループごとに自己紹介後、自分が取り組んでみたいSDGsの目標を3つ書き出し、グループ共有していきました。その後、長野県の仲間たちと協同組合間協同で解決できるターゲットがないかを探して、グループごとに「〇〇班の

SDGs宣言」を作成して発表会を行いました。全体の講演とワークを通して、自分自身の仕事や組織を見つめ直し、協同組合の仲間が県内に多く居ることを実感する機会となりました。各参加者は日常の仕事とは違った収穫を一人一人が持ち帰り明日からの仕事に活かすこととしました。最後に全体での集合写真を撮影し、終了後には会場を移動して懇親交流会が行われました。



阿高あや副主任研究員



国際協力田米の発送式が開催されました

2020年1月17日（金）J A長野ビル南側入り口にてJ A長野中央会、食とみどり・水を守る長野県民会議、長野県生活協同組合連合会の主催によるアジア・アフリカ支援米・国際協力田米合同発送式が開催されました。

国際協力田運動は国際的な食糧支援活動で、県内のJ A、生産者、小学校・幼稚園、住民ボランティア、労働団体、生協等の協力も得ながら栽培・収穫したお米を毎年1月に食糧難にあえぐアフリカのマリ共和国に贈っています。2019年の長野県内での取り組みは、「食とみどり、水を守る長野県民会議」の取り組みとして、6箇所ですべて3,601kgの収穫、J Aグループでは6 J Aと連合長野で23団体の参加があり、3,976kgの収穫となり、合計で7,577kgの支援米をマリ共和国に向けて送り出すことができました。

国際協力田運動は、お米の生産を通じて食料の多くを輸入に頼っている日本の食生活が、世界の食糧生産事情や飢餓の発生と密接に結びついている事実を考えるきっかけにもなっています。

発送式では、J A長野中央会の武重正史専務理事、食とみどり・水を守る長野県民会議の荒井武志会長、長野県生活協同組合連合会の関専務理事より主催者挨拶がありました。

取り組みに参加した団体を代表して、若穂幼稚園の園児のみなさんから「たくさん食べて、いっぱい遊んでください」との呼びかけがありました。日本各地から集められた支援米をマリ共和国へ届ける役割を担うNPO「マザーランド・アカデミー・インターナショナル」代表の村上章子氏からのメッセージが披露され、取組に参加した皆さんのメッセージ書き込みの後、支援米を送り出しました。発送式の後、会場を移して、各団体の取り組み報告会が行われました。



メッセージを書き込んだ支援米

Information

長野県生協連 2020年3月～4月 活動予定

月 日	会議・活動内容など
3月2日(月)	会員活動担当者交流会
3月3日(火)	第10回常任理事会 全国消団連「LPGガス取引透明化問題に関する学習会」
3月4日(水)	信州まるごと健康チャレンジ学習会（東信地域）
3月6日(金)	第2回食堂売店部会
3月9日(月)	第10回消団連幹事会
3月11日(水)	信州まるごと健康チャレンジ学習会（南信地域）
3月13日(金)	全国消費者大会
3月17日(火)	第6回理事会
3月21日(土)	信州まるごと健康チャレンジ学習会（北信地域）

月 日	会議・活動内容など
3月23日(月)	県民文化部長との懇談会 長野県共同募金会評議員会
3月24日(火)	労福協理事会
3月26日(木)	中央地連運営委員会
3月28日(土)	ヒバクシャ国際署名連絡会総会
4月7日(火)	第11回常任理事会
4月13日(月)	第1回消団連幹事会
4月14日(火)	第7回理事会、長野県協同組合連絡会総会
4月16日(木)	全期監査
4月20日(月)	労福協理事会

会報 ねっとわあくNo.267

発行：長野県生活協同組合連合会 〒388-8555 長野県長野市篠ノ井御幣川668番地 生活協同組合コープながの本部内
TEL.026-261-1380 FAX.026-261-1381

ホームページ <http://nagano-seikyoren.org/index.php>

